



学校だより第8号  
平成29年10月17日(火)

伊丹市立桜台小学校  
〒664-0023  
伊丹市中野西4丁目100番地  
072-781-2465

伊丹市立桜台小学校ホームページ <http://www.s-sakura.itami.ed.jp/>

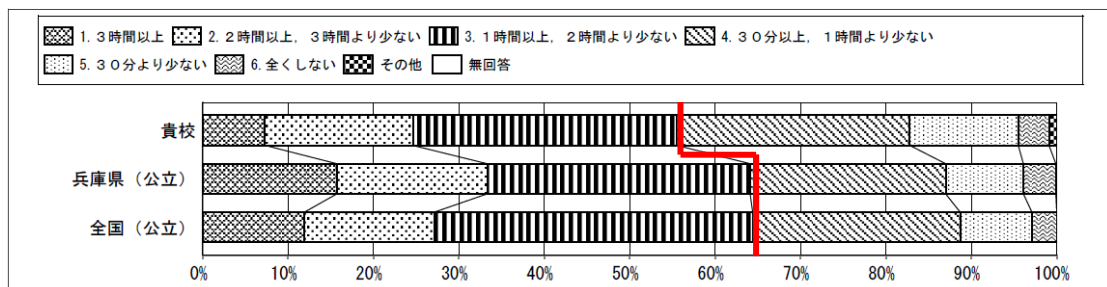
### ◆ 学力向上プランについて ◆

今年の4月18日に6年生を対象に実施された平成29年度全国学力・学習状況調査では、国語、算数の学力調査と学習の基盤となる意欲・習慣等の質問紙調査が行われました。下のグラフは、その中で、特にご家庭で協力いただきたい課題について表しています。

学力向上には、学校と家庭が連携して取り組むことが重要です。学校で取り組むべき学力向上策と、ご家庭で協力いただきたいことを「学力向上プラン」としてお示しします。

#### 【平日の家庭学習時間】

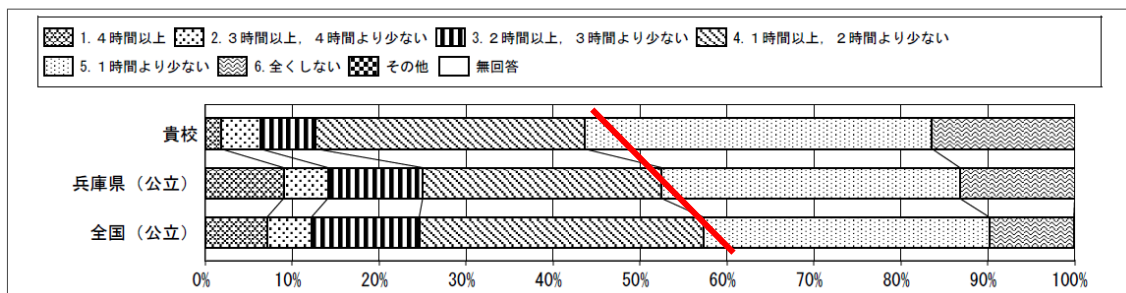
質問番号	質問事項									
(15)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	7.3	17.3	30.9	27.3	12.7	3.6			0.9	0.0
兵庫県（公立）	15.7	17.6	30.8	22.9	9.1	3.8			0.1	0.0
全国（公立）	11.9	15.2	37.3	24.3	8.4	2.9			0.1	0.0



※平日1時間以上家庭学習している桜台の児童は、55.5%である。（全国64.4%）

#### 【休日の家庭学習時間】

質問番号	質問事項									
(16)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	1.8	4.5	6.4	30.9	40.0	16.4			0.0	0.0
兵庫県（公立）	9.0	5.1	10.9	27.5	34.3	13.2			0.1	0.1
全国（公立）	7.1	5.1	12.4	32.7	32.9	9.7			0.1	0.1



※休日1時間以上家庭学習している桜台の児童は、43.6%である。（全国57.3%）

▼ゲーム・スマホを使用する時間が長いことが、家庭学習時間を短くしていると考えられます。

# 学力向上プラン



## (1) 学力について

### ① 「めあて」「まとめ」「ふりかえり」を明確にした授業の実施

1時間の授業で何を学ぶのか、何ができるようになっていけばいいのか、「めあて」を明らかにし、何を学んだのかを「まとめ」、何ができるようになったのか、まだできていないことは何か、「ふりかえり」を行うことにより、確実な学習の定着を図ります。

### ② ICTを活用したわかりやすい授業の実施

教科書の大切なポイントを拡大して黒板に投影したり、作業の進め方をわかりやすく説明したりするのに有効な①実物投影機、②プロジェクタ、③スクリーン、大型ディスプレイを活用し、子どもたちの興味関心を喚起し、学習理解の促進を図ります。



### ③ 具体的教具を活用した授業の実施

図形の学習等において、実際に紙を切ったり貼ったり、立体模型を操作したりするなど、具体物を使って子どもたちの思考力を育みます。

### ④ 書く活動の充実

「えんぴつタイム」をさらに充実させ、記述することに慣れさせるとともに、各教科において自分の導き出した答えや考えを文章に表す習慣をつけさせます。



### ⑤ 補充学習の実施

授業における学習定着が十分でない児童、さらに学びたい児童を対象に補充学習を実施し、学力の定着を図ります。



### ⑥ 読書活動の充実

朝の読書タイム、週末読書、読書週間等を通して、子どもたちの読書習慣の定着を図ります。

### ⑦ 評価テストの活用

桜台小学校として、各学年の到達させたい学習目標を明らかにし、その学年で定着させなければならない内容が身についているかを確認するとともに、苦手な部分を系統的に補習します。

## (2) 生活習慣等について

### ① 家庭教育向上委員会との連携強化

P T A家庭教育向上委員会において、子どもたちの生活実態についてデータを共有し、生活習慣、学習習慣等について改善策を検討します。



### ② 家庭学習習慣の定着

1年生から6年生まで、毎日の宿題終了時に保護者に点検サインをいただき、授業と宿題を連動させることにより、さらなる学力の定着を図ります。

### ③ 生活振り返り週間の実施

1週間の起床時間、就寝時間、朝食摂取、ゲームや携帯スマホに要する時間、学習に要する時間等について記録し、家庭の協力を得て生活改善を図ります。



### ④ 学校だよりによる情報発信

学校だよりにより子どもたちの生活実態に係るデータをわかりやすく掲載し、家庭と情報共有することにより、生活・学習習慣の改善を図ります。

### ⑤ 土曜学習会の継続実施

月1回の土曜学習会（さくら塾）を開催し、休日の学習習慣の定着を図るとともに、子どもたちの学習意欲を向上させます。

